

2019年10月

参加チーム代表者 各位

## 第23回千葉マスターズ水泳選手権大会 当日のご案内

拝啓 貴チームにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
この度は、標記の大会に多数のお申込みを頂きましたことを厚くお礼申し上げます。  
360チーム・1,287名の申込を頂き、実施する運びとなりました。  
つきましては、下記の事項を出場者の皆様へ御連絡をお願い申し上げます。

敬具

記

日程 2019年10月19日(土)～20日(日)  
会場 千葉県国際総合水泳場メインプール(50m×10レーン)  
交通手段 JR京葉線「新習志野」駅より徒歩1分(駐車場利用不可)  
入場 土曜・日曜共に8時15分開場  
競技 土曜⇒9時30分～16時05分・日曜⇒9時30分～17時01分  
\*進行が早まることが予想されますので、招集に遅れないよう、場内アナウンスに注意願います\*

### 【第二次要項】

書類申込チームには第二次要項一式(IDカード含む)を大会約2週間前までにメール便で送付致します。参加賞は当日受付で御渡し致します。(後日郵送は行いませんので御注意願います。)  
Web申込チームはホームページ([www.chiba-swim.or.jp/?cat=9](http://www.chiba-swim.or.jp/?cat=9))から必要な書類等をプリントアウトして御使用願います。Web申込チームのIDカードは大会約2週間前までにメール便で送付致します。参加賞は当日受付でお渡し致します。

**\* 参加賞、賞状の後日郵送は行いません \***

### 【競技役員】

競技役員の派遣に御協力頂いたチームは、競技役員一覧表で担当役職を御確認下さい。

### 【大会受付】

会場2階受付にて、チーム代表者(引率者不在の場合は選手代表の1名)が必要事項を記入したチーム受付票を提示し、参加賞・プログラム(申込したチームのみ)を受け取る。受け取ったその場で必ず中身を確認すること。

### 【アップにおける注意事項】

ダイビングプールではビート板の使用は可とするが、パドル・フィン・シュノーケルは使用不可とする。メインプールは全て使用禁止とする。

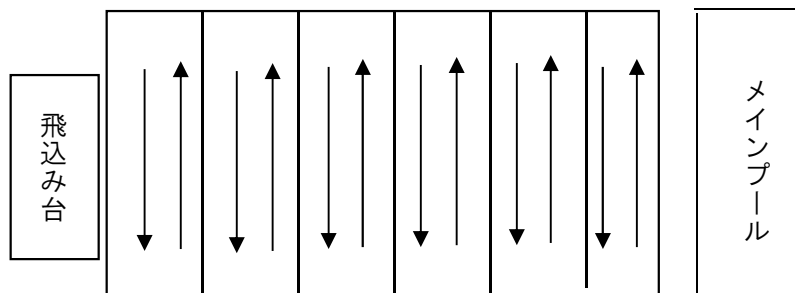
## 【アップ時間】

競技予定時間表で確認して下さい。公式スタート練習時間は当日の朝アナウンスします。

※ダイビングプール 開場から競技終了まで（危険防止のため飛び込み禁止）

※OWSクリニックや水中写真等の専用利用時間につきましては、プログラム競技時間ページで確認して下さい。御不便をお掛けしますが、御協力お願い致します。

ダイビングプールのご利用について



アップ用として競技終了時間までご利用いただけます。

事故防止の為、右側通行でご利用下さい。

## 【リレーオーダー変更】

リレー種目においては、当日1回だけオーダーを変更できますが、年齢区分の変更はできません。変更希望の場合のみ、プログラム競技時間ページ記載の締切時間までにプールサイドの招集所へオーダー変更用紙を提出して下さい。時間厳守でお願いします。

## 【諸注意】

- 競技時間は早まることがあるので、招集に遅れないよう注意すること。
- 選手の更衣室は階段下（トレーニング室前）手前の更衣室を利用すること。  
サブプール側は立ち入り禁止とする。
- 選手はロッカーへ下りる階段の入り口横の指定場所に履物を置いて階段を降りること。
- プールサイドは役員以外すべて裸足とする。（出場申告書提出者を除く）
- 車ででの来場は禁止とする。公共交通機関 JR 京葉線・新習志野駅が最寄りの駅となる。（徒歩1分）
- ゴミの処理は参加クラブ側で処理すること。（分別収集をする。）
- 水着の着用基準については（一社）日本マスターズ水泳協会のホームページで確認すること。  
世界記録突破・日本新記録樹立は公認水着着用が条件となる。
- 大会期間中、招集・賞状・記念品引換等の際には必ずIDカードを提示すること。  
IDカード受け取り後、紛失した場合は、受付にて再発行の手続きを行うこと。
- 大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止となった場合、エントリー料の返金はいりません。なお、「参加賞」「プログラム（申込分）」はお渡し致します。
- 大会当日の忘れ物は事務局にて3日間保管します。指定用紙でお問い合わせ下さい。

## 【表彰】

- 大会出場者は大会終了後（一社）日本マスターズ水泳協会のHPにアクセスし、公認記録証をダウンロードすることが出来る。
- 個人種目・リレー種目とも男女別・種目別・年齢区分別の各上位3位まで賞状を授与する。  
ランキング発表後IDカードを提示の上、2階賞状受渡所にて各自受け取ること。受け取りは大会期間中のみとし、後日郵送は行わない。
- 各個人種目でゴールタイムが申告タイムに一番近い選手に「自己申告タイム賞」を進呈する。

- マスターズ長水路日本記録を突破した選手には日本新記録樹立証を授与する。競技時間の都合上、レースを止めずに1レーン脇の表彰台で表彰式を行う。世界記録突破の表彰式はレースを中断し、5レーンのダイビングプール側で表彰を行う。
- FINA公認のマスターズ世界記録を突破した選手には、(一社)日本マスターズ水泳協会より世界記録突破証を授与し、その記録を世界記録としてFINA(国際水泳連盟)に公認を申請する。但し、レース1時間前までに事前申請書を提出し、突破後認定員による水着の確認後、写真撮影を受け、必要な証明書を提出すること。
- 世界記録突破、日本新記録を樹立した選手には記念品を進呈する。

### 競技進行上の注意

#### 【競技方法】

1. (一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り競技を行う。
2. 競技は全て男女別、年齢別のタイムレース決勝とする。
3. 招集所には必ずIDカードを持参し、集合すること。  
忘れたり紛失したりした場合は、2階受付にて再発行手続きを行うこと。  
(再発行料は500円)

#### 【貴重品ロッカーについて】

- 更衣室のロッカーは個人利用不可。また盗難、紛失等の責任は一切負わないので注意すること。
- 貴重品保管用として更衣室のロッカーを1チームにつき男女各1箇所ずつ貸し出しする。  
希望するチームは申込用紙にご記入の上、ロッカー受付に提出すること。
- ロッカーは数に限りがあるので、先着順とする。
- 保証金として申込時に1,000円を預かり、保証金は当日、鍵の返却時に返金する。
- 鍵紛失または未返却の場合、鍵交換料5,000円を徴収する。

#### 【カメラ、ビデオの撮影について】

- IDカードを持っている参加者は申告不要。付添者で撮影希望する方は申込用紙に記入し、撮影許可証発行を受付デスクに申請すること。保証金として1,000円お預かりします。保証金は撮影許可証返却時に返却する。(必ず当日返却すること)
- 無許可での撮影は禁止とする。(行為が悪質と主催者が判断した場合は警察に通報します。)
- 世界記録突破、日本新記録、連続出場の表彰の際はプールサイドに来て撮影する事が出来る。
- 但し、大会参加者はIDカードを、その他の方は撮影許可証を必ず持参すること。

### 【異議】

競技の失格内容や状況等に異議のある場合は、そのレース終了後 30 分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料 5,000 円を添えて受付に提出すること。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定する。尚、抗議書の提出はチームの責任者に限る。又抗議内容が承認された場合は抗議料を返金するが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しない。その他、問い合わせについては申請用紙に記入の上、受付に申し出ること。

### 【世界記録】

世界記録の達成が予想される場合は、指定の用紙を出場するレースの 1 時間前までに招集デスクへ提出すること。申請用紙は第二次要項に同封済みであるが用紙が必要な場合は受付に申し出ること。国際水泳連盟(FINA)が認定している世界記録を突破した場合、その記録を（一社）日本マスターズ水泳協会が FINA へ世界記録としての公認を申請する。世界記録挑戦の申請がない場合、世界記録として認定されない場合がある。世界記録を達成した場合、直ちに水着の認定員による水着の確認・撮影を受けること。また、泳者の生年月日を証明する為、パスポートのコピー、または住民票のコピーが必要です。大会当日に持参し、突破後受付へ提出すること。なお、運転免許証、健康保険証は不可とする。

### 【申告が必要な場合】

大会参加にあたり、以下の項目に該当する参加者は「出場申告用紙」に記入し、受付デスクへ事前に申告すること。（エントリー時に提出していない場合のみ）

#### ① テープ等をする場合

基本テーピングは認めないがやむを得ず使用の承認を受ける必要がある場合は使用状況を確認する。実際に泳ぐ際と同じテーピングを施した状態で確認を受けること。指や関節を固定するテーピング・筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても許可されない場合があるので注意すること。

#### ② 障がいの認定を受けている参加者で競技規則違反になる可能性がある場合、エントリー時に申告している方は、再度申告する必要はありません。

#### ③ 出場に介助が必要な場合

チームから介助者を帯同する。その際、介助者は招集席からスタート台まで帯同することはできるがスタートの介助は不可とする（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は役員の指示を優先し、介助すること。

#### ④ リレーの第 2 泳者以降が水中からスタートするチーム

申告がなく水中スタートした場合は失格となる。尚、世界記録に挑戦するチームの第 2 泳者以降が水中からスタートした場合は世界記録を突破しても世界記録の公認はされない。

### 【健康管理】

1. 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意してください。
2. 各チームは所属する参加者について、以下のことを確認してください。
  - a. 医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
  - b. 競技大会当日より 1 ヶ月間、週 1 回以上の練習を行っていること。
  - c. 会場における事故等については参加者側で処置すること。

ただし、会場の救護ブースにて医師の応急処置は必ず受けて下さい。

【個人情報】

大会に参加いただく際に円滑な事務作業を推進するためにチーム情報ならびに個人情報をご提出頂いております。お預かりした情報は適切かつ慎重に管理し、紛失・漏洩がないよう努め、今大会の大会運営と大会記録管理に関する業務に利用します。また大会プログラム作成・ランキング作成および発送業務を下記会社に委託しております。そのため大会記録および登録データを通知しますが、それ以外の目的で利用することはありません。なお、今大会の競技結果は大会終了後、委託先（東洋電子）のホームページにて公開されますので予めご了承下さい。また、不要になったチームおよび個人情報書類は責任をもって破棄します。

協力委託会社：(有)東洋電子システム・(有)和興

【 問い合わせ先 ⇒ 出来るだけメールでお願い致します。 】

〒275-0011 習志野市大久保1-29-21-207

(一社)千葉県水泳連盟マスターズ大会係

Fax 047-767-5166

Mail : [toiawasechibamasters@gmail.com](mailto:toiawasechibamasters@gmail.com)

マスターズ部会のお知らせは下記にて公開中

(一社)千葉県水泳連盟ホームページ <http://www.chiba-swim.or.jp/?cat=9>

以 上